

平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1003

施設名	伊丹市立美術館		
施設の設置目的	市民の美術に関する知識及び教養の向上並びに芸術の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リいたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	展示事業数 (単位： 回)	
	指標の意味	年間の展示事業数	
	今年度の目標値	7	今年度の実績値 7

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29 (上期)	H29 (通期)
	来館者数 (人)		12,727	22,378	25,214	82,675	37,485	11,172
延べ事業開催回数(回)		6	21	54	16	14	9	18
延べ事業参加者数(人)		12,727	22,397	25,866	82,714	37,485	11,383	53,671

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

<単位:千円>

区分		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	3カ年平均	
指定管理者の収入	使用料収入	37,322	16,034	19,320	24,225	
	事業収入	17,065	8,603	12,272	12,647	
	その他	0	0	3,285	1,095	
	指定管理委託料	69,055	69,188	69,777	69,340	
	①合計	123,442	93,825	104,654	107,307	
指定管理者の支出	維持管理	光熱水費	8,212	8,296	8,697	8,402
		清掃等委託料	6,137	6,038	6,532	6,236
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3,992	990	1,062	2,015
	運営	人件費	31,922	32,719	31,463	32,035
		事業等経費	54,412	46,930	54,036	51,793
		その他	3,794	858	959	1,870
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	108,469	95,831	102,749	102,350		
純収支 (①-②)	14,973	△ 2,006	1,905	4,957		

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	66,619	72,567	115,624	74,936	78,969	71,037
	(内、指定管理委託料)	65,756	66,800	67,089	69,055	69,188	69,777
実質経費 (歳出-歳入)		66,619	72,567	115,624	74,936	78,969	71,037

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。 また、伊丹市環境マネジメントに基づき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	A	施設の老朽化が進行していく中でも、館内は常に清潔に保たれており、市と適宜協議しながら維持管理されている。また、多数の備品についても適切に管理されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	AEDの操作方法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	適切な職員配置が行われており、職員の研修についても財団の自主研修から外部研修まで幅広く参加している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、年2回の防災訓練を消防署員立会いのもと実施している。	B	みやのまね文化の郷で施設間の連携を図っており、防災訓練も適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを随時実施し寄せられた意見・要望に対し、迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	B	アンケート結果をもとに、みやのまね文化の郷内で定期的に情報交換を行っており、迅速に対応している。また利用者増に向けて展覧会と合わせて講演会等も実施している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アンケート結果等に基づいた展覧会内容及び関連企画を開催し、好評を得ている。	B	様々な展覧会を実施し、幅広い年齢層が楽しめる事業展開がなされている。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁じている。またHP等の充実および広報に積極的に取り組んでいる。	B	ホームページや広報紙だけでなく各種メディアや団体等への情報提供を行い、チラシやチケットなどの紙媒体も工夫し作成されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	「OJUN×棚田康司」や「並河靖之七宝展」など人気の展覧会を開催し、特に「林明子原画展」は36,000人以上の来館者数を獲得しており、子供から高齢者まで、幅広い年齢層が楽しめる展覧会を開催し、集客力と伊丹市の知名度の向上を図っている。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・他では見られないユニークなものを見せて頂きました。 ・階段が多く年齢的に大儀である。 ・トイレを洋式にしてほしい。	・幅広い層に親しまれ、かつ個性的な展示を今後も工夫する。 ・エレベーターへの積極的な案内を徹底する。 ・修繕計画に従い大規模修繕時に取替を検討している。
回答者数	・彫刻と絵画の両方にくわえ公開制作も見られて良かったです。 ・居心地よく、展示も見やすく緊張せずゆっくりに見られました。	・多様なジャンルの作品を効果的に鑑賞できる機会の充実に努める。 ・落ち着いた展示環境づくりに今後も尽力する。
1195	・団体客、親子連れの鑑賞マナーを徹底してほしい。 ・ドームエのコレクションを文化の郷4施設とともに楽しみ満足しました。	・展覧会ごとに統一したガイドラインを作成し注意の仕方を徹底周知する。 ・各施設の個性を活かしながら連携することで文化の郷全体の活性化を目指す。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置